

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公開番号】特開2013-167797(P2013-167797A)

【公開日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【年通号数】公開・登録公報2013-046

【出願番号】特願2012-31670(P2012-31670)

【国際特許分類】

G 09 G 5/00 (2006.01)

【F I】

G 09 G	5/00	5 5 0 X
G 09 G	5/00	5 1 0 H
G 09 G	5/00	5 5 0 M
G 09 G	5/00	5 1 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月12日(2015.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

元の画像データの一部に対応する画像を表示し、その表示する部分をユーザーの操作に従って変更する機能を有するビューアのために、元の画像データから表示用の画像データを生成する画像形成装置であって、

元の画像データを格納する画像データ格納部と、

前記元の画像データの一部のデータを一時的に格納可能であって且つ前記画像データ格納部よりも高速にデータを読み出し可能である画像データバッファ部と、

前記元の画像データから表示用の画像データを形成する画像データ出力部であって、表示用の画像データの形成に必要なデータが前記画像データバッファ部に格納されている場合には前記画像データバッファ部に格納されているデータを用いる、画像データ出力部と、

前記元の画像データの全体を複数のブロックに分けて、前記ブロックごとに、表示用の画像データを形成するために参照または利用された回数を表示回数としてカウントする表示回数カウント部と、

カウントされた表示回数に基づいて前記ブロックごとに優先度を設定する優先度設定部と、

優先度が高いブロックの画像データが優先的に前記画像データバッファ部に格納されるように制御するバッファリング制御部と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記優先度設定部は、表示回数が少ないブロックほど優先度を高くすることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記優先度設定部は、表示回数が多いブロックほど優先度を高くすることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記優先度設定部は、既に画面表示が行われたブロックに対して、最も低い優先度を設定する

ことを特徴とする請求項1または2に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記優先度設定部は、
表示回数と、ビューアにより表示されている表示領域からの画像上の距離に基づいて、ブロックごとに優先度を設定するものであり、
表示回数が少なく、前記表示領域からの距離が近いブロックほど優先度を高くすることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記優先度設定部は、
表示回数と、ビューアにより表示されている表示領域からの画像上の距離に基づいて、ブロックごとに優先度を設定するものであり、
表示回数が多く、前記表示領域からの距離が近いブロックほど優先度を高くすることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項7】

表示回数が少ないブロックほど優先度を高くする方法と、表示回数が多いブロックほど優先度を高くする方法とを少なくとも含む、複数の算出方法の中から、前記優先度設定部において実行する算出方法をユーザーに選択させる
ことを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項8】

前記画像データは、顕微鏡で撮像されたものである
ことを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項9】

元の画像データを格納する画像データ格納部と、
前記元の画像データの一部のデータを一時的に格納可能であって且つ前記画像データ格納部よりも高速にデータを読み出し可能である画像データバッファ部と、
前記元の画像データの一部に対応する画像を表示し、その表示する部分をユーザーの操作に従って変更する機能を有するビューアのために、前記元の画像データから表示用の画像データを形成する画像データ出力部であって、表示用の画像データの形成に必要なデータが前記画像データバッファ部に格納されている場合には前記画像データバッファ部に格納されているデータを用いる、画像データ出力部と、
を備える画像形成装置の制御方法であって、

前記元の画像データの全体を複数のブロックに分けて、前記ブロックごとに、表示用の画像データを形成するために参照または利用された回数を表示回数としてカウントするステップと、

カウントされた表示回数に基づいて前記ブロックごとに優先度を設定するステップと、
優先度が高いブロックの画像データが優先的に前記画像データバッファ部に格納される
ように制御するステップと、
を含むことを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項10】

元の画像データを格納する画像データ格納部と、
前記元の画像データの一部のデータを一時的に格納可能であって且つ前記画像データ格納部よりも高速にデータを読み出し可能である画像データバッファ部と、
前記元の画像データの一部に対応する画像を表示し、その表示する部分をユーザーの操作に従って変更する機能を有するビューアのために、前記元の画像データから表示用の画像データを形成する画像データ出力部であって、表示用の画像データの形成に必要なデータが前記画像データバッファ部に格納されている場合には前記画像データバッファ部に格納されているデータを用いる、画像データ出力部と、
を備える画像形成装置に対し、

前記元の画像データの全体を複数のブロックに分けて、前記ブロックごとに、表示用の画像データを形成するために参照または利用された回数を表示回数としてカウントするステップと、

カウントされた表示回数に基づいて前記ブロックごとに優先度を設定するステップと、優先度が高いブロックの画像データが優先的に前記画像データバッファ部に格納されるように制御するステップと、
を実行させることを特徴とするプログラム。